

移動制限・会食自粛好影響か？

利根沼田でもコロナ激減！

利根沼田保健所管内における感染者—前号掲載以降

日付	年齢	性別	職業	発症日	症状
29日	70代	男性	会社員	29日	発熱、咳、肺炎

11都府県に「緊急事態宣言」が出てから1カ月、新規感染者はピーク時の半分以下になってきましたが、まだ高い水準にあることと、医療状況が依然として厳しい状況にあることなどから10都府県で延長されることになりました。

群馬県内では、9市町村に「飲食店等の営業時間短縮を要請」していますが、引き続き二桁の感染者が発生しています。

利根沼田ではいままで55人の感染者のうち、今年になって1月だけで28人と半数以上になり、急激な感染拡大が続いていました。しかし1月22日以降は上記感染者1人だけで、その後も発生していません。住民のみなさんが不要不急の移動や会食を自粛している影響と思われる。大変でしょうが頑張りましょう。

また、コロナの影響で生活や営業が大変な状況です。日本共産党は下記のように、困っていることの何でも相談会をやっています。お気軽にご相談ください。市議に直接でもOKです。

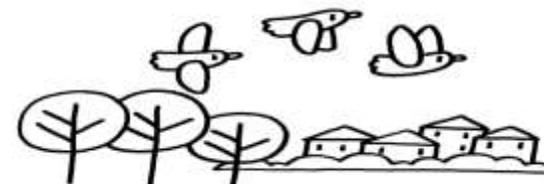
もうひと頑張り
です。感染予防
対策にしっかりと
取り組みま
しょう！



お気軽に
ご相談ください！



井之川博幸市議



沼田市内の6公民館を廃止へ

沼田市は、利南、池田、薄根、川田、白沢、利根の各公民館を廃止し、「コミュニティーセンター」に移行すると発表しました。

公民館は、社会教育法で社会教育施設に位置付けられており、住民の文化・芸術活動など「生涯学習活動」を支援する拠点であり、利用料も無料が基本でした。

国の中央教育審議会は、市町村の公民館の運営について、高齢化社会などの時代の変化により、「生涯学習活動」のいっそうの進展とともに、地域の要請に合わせた「コミュニティーセンター」や防災施設としての活用などを提言してきました。しかし、これはあくまで地域や世代に開かれた「公民館活動」のいっそうの発展としての提言です。

市は、企業の研修や物販なども行える中核施設として活用し、地域の活性化をめざすという方針ですが、このようなことは「公民館改革」でできるのではないのでしょうか。要は「受益者負担」を導入し、利用料を「有料」にし、住民負担を増やし、将来的には民間などに任せ、行政としてのスリム化を図ろうとしているようです。

まさに住民サービスを低下させる「小さな行政」をめざす「新自由主義」の一環ではないのでしょうか。



コミュニティーセンターにしようとしている利南公民館

2021年2月7日 No.1004

いのさんニュース

発行所沼田市下久屋町983 ☎23-1519

井之川博幸議員活動地域版部内資料

無料 法律生活相談会

*日時: 2月10日(水) 午後1時より(毎月第2・4水曜日)

*場所: 日本共産党利根沼田地区委員会事務所

*電話で予約して下さい! *顧問弁護士も対応できます。

沼田市下久屋町983 電 23-1519 井之川市議携帯 090-7278-6199